

ひきこもり家族教室の お知らせ

ひきこもりに至る経過はさまざまで、いくつかの要因が重なっていると言われています。ひきこもりについて家族同士で交流してみませんか？予約は、不要です。

対象者

ひきこもり状態にある
人の家族

日時

4月21日（火）
（受付）午前9時45分～
（開始）午前10時～正午

場所

さわやか会館3階多目的室
（鳥取市富安2丁目96）

内容

①講演「ひきこもりについて学ぶ」

②交流会

講師

鳥取県立精神保健福祉センター
所長 原田 豊先生

【問合せ先】

鳥取市保健所 保健医療課
☎085712215616

4月2日は「世界自閉症デー」、 4月2日～8日は「発達 障害啓発週間」です

「発達障害」自閉症スペクトラム障害（自閉症、アスペルガー症候群など）は、学習障害、注意欠陥多動性障害などを指し、生まれつきもっている脳機能の障害です。

自分の気持ちを上手く伝えられない、他人の言葉の意図をうまく理解できない、会話が一方的で意志疎通が難しい、予定等の急な変更への対応が難しい、注意を持続させることが難しい、衝動的な行動をとってしまう、「読み」「書き」「計算」等のある一部が極端に苦手といった様々な症状があります。生活には、周りの理解と協力が必要です。鳥取県内には同じ悩みを持つ親が良き相談相手となり悩みを聞いたり助言をしたりするペアレントメンターがいます。ぜひ利用ください。

【問合せ先】

ペアレントメンター鳥取
☎085713010670

「大丈夫だろう」 は危険です！ 有毒植物の誤食に注意！

春は毎年、有毒植物を誤って食べたことによる食中毒が全国で発生しており、注意が必要です。

予防のポイント

食用の野草と確実に判断できない植物は、絶対に「採らない！食べない！売らない！人にあげない！」ことです。具体的な予防方法は次の3点です。

- ①家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培しない。
- ②山菜に混じって有毒植物が生えていることがあります。一本一本よく確認して採り、調理前に再度確認する。
- ③食用の植物だと思っても植えただ覚えのない植物を食べない。



間違えやすい有毒植物

食用の植物	間違えやすい有毒植物
ニラ	スイセン
ジャガイモ（球根） ギボウシ（葉）	イヌサフラン
オオバギボウシ ギョウジャニンニク	バイケイソウ
オオバギボウシ	ヒメザゼンソウ

豆知識

食用のジャガイモでも、芽や緑色になった部分には天然毒素であるソラニンが多く含まれています。芽や緑色になった部分を取り除いて調理しましょう。

【問合せ先】

保健センター 福祉課
☎7514101